第３次二宮町環境基本計画
前期実施計画（令和６年度）の進捗状況について
（案）

令和７年 11 月

二　宮　町

目次

Ⅰ 二宮町第3次環境基本計画について ..... - 1 -

1. 計画期間 ..... - 1 -

2. 望ましい環境像 ..... - 1 -

Ⅱ 計画の体系について ..... - 2 -

Ⅲ 評価方法について ..... - 3 -

1. 評価方法 ..... - 3 -

Ⅳ トコトンにのみやプロジェクト進捗状況及び評価 ..... - 4 -

1. トコトン「行動の輪を広げよう！」プロジェクト ..... - 4 -

～基本目標の「活動の輪」にかかわる事業～ ..... - 4 -

2. トコトン「地球にやさしくしよう！」プロジェクト ..... - 5 -

～基本目標の「地球環境」にかかわる事業～ ..... - 5 -

3. トコトン「まちを美しくしよう！」プロジェクト ..... - 7 -

～基本目標の「自然環境・生活環境」にかかわる事業～ ..... - 7 -

Ⅴ 令和6年度進捗状況等に対する二宮町環境審議会の意見 ..... - 10 -

Ⅰ 二宮町第３次環境基本計画について

１．計画期間

環境基本計画の計画期間は、令和５年度～令和 14 年度とし、本計画に基づく実施計画の期間は次のとおりです。

なお、令和６年度は、前期実施計画の２年目となります。

計画期間区分		対象期間
第３次 環境基本計画	前期実施計画	令和５年度～令和９年度
	後期実施計画	令和 10 年度～令和 14 年度

２．望ましい環境像

緑と水辺、そして海が織りなす多様な自然といつまでも共生し、
環境づくりの輪が広がる美しいまち　にのみや

第３次環境基本計画では、「町の望ましい環境像」を「緑と水辺、そして海が織りなす多様な自然といつまでも共生し、環境づくりの輪が広がる美しいまちにのみや」とし、それを実現するため、４つの基本目標を設定し、町民や地域、事業者、町がより一体になるとともに、あらゆる世代で手掛ける環境づくりを推進していくものとします。

基本目標

●自然環境
【基本目標】多様で誇れる自然がいつまでもそばにある「にのみや」の実現

●生活環境
【基本目標】まちがきらきらと美しい「にのみや」の実現

●地球環境
【基本目標】目指せ脱炭素！地球のためにみんなが行動する「にのみや」の実現

●活動の輪
【基本目標】あらゆる世代による環境づくりの輪が広がる「にのみや」の実現

Ⅱ 計画の体系について

「第３次二宮町環境基本計画」では、４つの基本目標を実現するため、11 の取組目標を掲げ、それらを実現するため 77 の事業を設定しました。そのうち、特に重要な 14 事業は、３つの「トコトンにのみやプロジェクト」として位置付け、毎年数値目標（指標）を用いて進捗管理をしてまいります。

基本目標	取組目標	事業数（重点事業数）	
1.自然環境 多様で誇れる自然がいつまでもそばにある「にのみや」の実現	みんなが大好きな自然を守り、育てよう	8 (2)	12 (3)
	自然に生息する生きものを大切にしよう	4 (1)	
2.生活環境 まちがきらきらと美しい「にのみや」の実現	生活に息づくまちの風景を守ろう	4	26 (1)
	環境に配慮しながら快適性を高めよう	5	
	きれいで清潔なまちをつくろう	5 (1)	
	健やかな空気と清らかな水があるまちをつくろう	12	
3.地球環境 目指せ脱炭素！地球のためにみんなが行動する「にのみや」の実現	地球のことを考えて身近なことから行動しよう	10 (4)	30 (6)
	「つくる責任・つかう責任」を意識して、もったいないをなくしていこう	6 (1)	
	環境に配慮したまちづくりを進めよう	14 (1)	
4.活動の輪 あらゆる世代による環境づくりの輪が広がる「にのみや」の実現	より良い環境について考え、取り組む人を育てよう	5 (3)	9 (4)
	手を取り合い、大きな輪となって豊かな環境をつかみとろう	4 (1)	
総事業数		77(14)	

Ⅲ 評価方法について

１．評価方法

「トコトンにのみやプロジェクト」に位置付けた特に重要な 14 事業は、毎年数値目標（指標）を用い、各事業の「達成状況評価」と「事業内容評価」の合計を５段階で評価し、各計画期間区分における計画推進の効果を簡易的に把握できるようしました。

《前期実施計画における評価》

評価指標	
A	【達成状況評価】＋【事業内容評価】＝【達成率　　100%】
B	【達成状況評価】＋【事業内容評価】＝【達成率　75～99%】
C	【達成状況評価】＋【事業内容評価】＝【達成率　50～74%】
D	【達成状況評価】＋【事業内容評価】＝【達成率　25～49%】
E	【達成状況評価】＋【事業内容評価】＝【達成率　0～24%】

Ⅳ トコトンにのみやプロジェクト進捗状況及び評価

１．トコトン「行動の輪を広げよう！」プロジェクト
～基本目標の「活動の輪」にかかわる事業～

重点事業No.	重点事業	評価	
11	世界規模、地球規模での環境問題にかかわる教育・学習の推進	100%	A
12	環境に関する情報提供の推進	91%	B
13	体験しながら環境について学ぶ機会の創出	87%	B
14	環境への想いをつなぐ場づくりの推進	100%	A

基本目標「活動の輪」に係わる事業は全部で９事業あり、そのうちトコトンにのみやプロジェクトに係わる事業は上記４つの事業です。

No.11「世界規模、地球規模での環境問題にかかわる教育・学習の推進」及び No.14「環境への想いをつなぐ場づくりの推進」は、いずれも数値目標を達成しており、事業内容も問題なく実施できていることから、評価を「Ａ」としました。

No.12「環境に関する情報提供の推進」は、目標値と比較して情報提供ツールの種類が３種類、環境情報関連サイトページの閲覧者数が 14173 人不足と、一部の指標において数値目標を達成していないことから、評価を「Ｂ」としました。今後は、情報提供の推進にあたって、通いの場等で開催する出前授業の参加者に町ホームページや facebook の閲覧方法等を周知し、閲覧のさらなる促進を図ってまいります。

No.13「体験しながら環境について学ぶ機会の創出」は、目標値と比較して環境保全活動体験型イベントの新規参加者の割合が 9.3%不足と、一部の指標において数値目標を達成していないことから、評価を「Ｂ」としました。今後は、イベント開催時等の周知手段に「町公式 LINE」を加える等、より効果的な情報伝達手段を試行することで、新規参加者の割合増加に努めてまいります。

２．トコトン「地球にやさしくしよう！」プロジェクト
～基本目標の「地球環境」にかかわる事業～

重点事業No.	重点事業	評価	
5	町民の地球温暖化防止行動を促進	98%	B
6	子どもたちの地球温暖化防止行動を促進	96%	B
7	ハザードマップ・防災情報アプリ等の活用を促進	85%	B
8	熱中症対策の推進	92%	B
9	循環型社会の形成を目指した３Ｒ・３Ｓの推進	88%	B
10	公共施設における省エネ設備、再生可能エネルギーの導入	91%	B

基本目標「地球環境」に係わる事業は全部で 30 事業あり、そのうちトコトンにのみやプロジェクトに係わる事業は上記６つの事業です。今年度は６つ全て「Ｂ」評価となっています。

No.５「町民の地球温暖化防止行動を促進」は、目標値と比較して情報提供ツールの種類が１種類、地球温暖化関連サイトページの閲覧者数が 7182 人不足と、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。今後は、町ホームページや facebook を活用した周知を積極的に行うことにより、閲覧者数の増加に努めてまいります。

No.６「子どもたちの地球温暖化防止行動を促進」は、目標値と比較して中学生以下の子どもが参加できる環境イベントの実施回数が１回不足と、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。今後は、園長会及び校長会での事業趣旨説明を継続し、適宜授業内容の見直しを行ってまいります。

No.７「ハザードマップ・防災情報アプリ等の活用を促進」は、目標値と比較してハザードンの普及 PR の実施回数が４回、ハザードンの普及数が 22 人不足と、どちらも数値目標を達成できませんでした。また、事業内容のうち、課題に対する対応が図れていませんでした。今後は、町ホームページや facebook を活用した周知を積極的に行うことにより閲覧者数の増加に努めるとともに、

イベント開催時等の周知手段に「町公式 LINE」を加える等、より効果的で幅広い情報伝達手段を試行することで、普及数増加に努めてまいります。

No.８「熱中症対策の推進」は、目標値と比較して熱中症での救急搬送者数が８人多く、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。情報提供に関する指標は達成されており、十分に周知を行うことができているため、引き続き熱中症予防の呼びかけを継続し、救急搬送者数の抑制に努めてまいります。

No.９「循環型社会の形成を目指した３Ｒ・３Ｓの推進」は、目標値と比較してごみ減量 PR の実施回数が６回不足と、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。また、事業内容のうち費用対効果を考慮した対応が図れていませんでした。今後は、ごみ減量に向けた PR の実施回数及び情報提供ツールの種類を増やし、ごみの減量に関する意識向上に努めてまいります。

No.10「公共施設における省エネ設備、再生可能エネルギーの導入」は、目標値と比較して導入施設数が２施設不足し、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。二酸化炭素排出量は削減できているため、今後予定している公共施設の改修工事でも、継続して照明の LED 化を優先としつつ、まだ LED 化できていない改修工事済みの公共施設については、適切な施工時期を見極めながら LED 化の推進に努めてまいります。

３．トコトン「まちを美しくしよう！」プロジェクト
～基本目標の「自然環境・生活環境」にかかわる事業～

重点事業No.	重点事業	評価	
1	吾妻山をはじめとする公園等の維持管理と運営を推進	88%	B
2	葛川の美化を推進	84%	B
3	生物多様性の保全を推進	90%	B
4	地域美化活動を推進	85%	B

基本目標「自然環境」、「生活環境」に係わる事業は全部で 38 事業あり、そのうちトコトンにのみやプロジェクトに係わる事業は上記４つの事業です。今年度は４つ全て「Ｂ」評価となっています。

No.１「吾妻山をはじめとする公園等の維持管理と運営を推進」は、目標値と比較して吾妻山、せせらぎ公園における、花情報の投稿数が２回不足と、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。また、事業内容のうち費用対効果を考慮した対応が図れていませんでした。今後は、花木の植替え等のリニューアルを検討し、引き続き公園等の維持管理に努めてまいります。

No.２「葛川の美化を推進」は、目標値と比較して葛川をきれいにするイベントの新規参加者の割合が目標値より 18.9%不足し、一部の指標において数値目標を達成できませんでした。また、事業内容のうち、課題に対する対応が図れていませんでした。今後は、町ホームページや facebook を活用した周知を継続し、閲覧のさらなる促進を図るとともに、イベント開催時等の周知手段に「町公式 LINE」を加える等、より効果的な情報伝達手段を試行することで新規参加者の割合増加に努めてまいります。

No.３「生物多様性の保全を推進」については、いずれも数値目標を達成しているものの、事業内容のうち、課題に対する対応が図れていませんでした。今後は、イベントの告知方法に「町公式 LINE」を活用するなど、より効果的な情報伝達手段を試行することで新規参加者の割合増加に努めてまいります。

No.４「地域美化活動を推進」は、地域美化清掃の人数、新規申込者の割合のどちらも数値目標を達成できませんでした。昨年度よりも新規申込者の割合

がさらに低下しているため、今後は、事業の告知方法に「町公式 LINE」を活用するなど、より効果的な情報伝達手段を試行することで新規参加者の割合増加に努めてまいります。

＜参考（総括）＞

プロジェクト	重点事業	評価	
トコトン「行動の輪を広げよう！」プロジェクト	世界規模、地球規模での環境問題にかかわる教育・学習の推進	100%	A
	環境に関する情報提供の推進	91%	B
	体験しながら環境について学ぶ機会の創出	87%	B
	環境への想いをつなぐ場づくりの推進	100%	A
トコトン「地球にやさしくしよう！」プロジェクト	町民の地球温暖化防止行動を促進	98%	B
	子どもたちの地球温暖化防止行動を促進	96%	B
	ハザードマップ・防災情報アプリ等の活用を促進	85%	B
	熱中症対策の推進	92%	B
	循環型社会の形成を目指した３Ｒ・３Ｓの推進	88%	B
	公共施設における省エネ設備、再生可能エネルギーの導入	91%	B
トコトン「まちを美しくしよう！」プロジェクト	吾妻山をはじめとする公園等の維持管理と運営を推進	88%	B
	葛川の美化を推進	84%	B
	生物多様性の保全を推進	90%	B
	地域美化活動を推進	85%	B

Ⅴ 令和６年度進捗状況等に対する二宮町環境審議会の意見

（令和７年１１月６日）

＜はじめに＞

二宮町環境審議会では、「二宮町第３次環境基本計画前期実施計画」の令和６年度における進捗状況について審議し、以下のとおり意見を取りまとめましたので、今後の計画の推進にあたっては、当審議会意見に配慮され、改善に取り組んでください。

＜令和６年度全体評価＞

＜トコトンにのみやプロジェクト別意見＞

トコトン「行動の輪を広げよう！」プロジェクトについて

トコトン「地球にやさしくしよう！」プロジェクトについて

トコトン「まちを美しくしよう！」プロジェクトについて

第３次二宮町環境基本計画前期実施計画
（令和６年度進捗状況一覧）

No.	事業名	事業内容	担当課	R06事業計画	R06事業実績	数値指標
1	吾妻山をはじめとする公園等の維持管理と運営を推進	自然環境の保全と観光拠点としての調和を図るため、自然環境の保全・活用を念頭に置いた公園管理を行います。また、案内板やネームプレート等を活用することのほか、誰もが気持ちよく利用できる施設や設備の充実を図ります。	都市整備課	・自然環境を考慮した維持管理を行い、景観に配慮した案内板等を設置して動植物の保全に努め、二宮町の観光の代名詞である吾妻山公園などの花情報をホームページで適宜更新する。	・花情報等の情報発信を、吾妻山公園は25回、せせらぎ公園は3回、計28回実施した。 ・花情報等のホームページ閲覧数は、吾妻山公園は93,738人、せせらぎ公園は4,242人、計97,980人であった。	①吾妻山、せせらぎ公園における、花情報等の投稿数 ②花情報等のサイトページの閲覧者数（累計）
2	葛川の美化を推進	公共下水道の維持・管理や接続勧奨に努めるとともに、浄化槽の適切な管理を促すなど、葛川の水質向上に努めます。また、葛川にごみを捨てにくい環境づくりを目指すため、ボランティア団体や県等と連携し、ごみの回収や水生生物の生息状況を調査するとともに、清掃を行っている団体の活動紹介や葛川の魅力を発信していきます。	生活環境課	・葛川に親しもう会は、5月に生き物観察第1弾及びカヌー体験、8月に生き物観察第2弾及びいかだ体験を実施する。	・5月に生き物観察第1弾及びカヌー体験を実施し、8月に生き物観察第2弾及びいかだ体験を実施した。 ・新規申込者割合は61.1％であった。	①葛川をきれいにするためのイベント実施回数 ②葛川をきれいにするためのイベントへの申込み者のうち、新規参加者の割合
3	生物多様性の保全を推進	動植物との共生について理解を深めるための啓発を推進するとともに、特定外来生物の防除対策などを行い、生態系の保全に努めます。	生活環境課 都市整備課 産業振興課	【生活環境課】 ・エコフェスタにのみやを1回、生き物観察を2回実施する。 【都市整備課】 ・二宮せせらぎ公園内の生態系の保全のため、生物の住環境を阻害しない公園の維持管理に努める。 ・ホタル観賞会は、５月下旬から６月上旬の時期に７日間開催する。 【産業振興課】 ・田植え体験学習、稲刈り体験学習、椎茸植菌教室の実施並びに関連団体との情報交換等により里山保全の意識を高めるとともに生態系の保全に努める。また、令和７年度以降の事業継続方法について検討する。	【生活環境課】 ・5月にエコフェスタにのみや及び生き物観察第1弾を実施し、8月に生き物観察第2弾を実施した。 【都市整備課】 ・ホタル観賞会を5月23日から5月29日までの7日間実施した。 ・来園者数は4,619人、ホタルの頭数842頭であった。 【産業振興課】 ・6月に田植え体験学習、10月に稲刈り体験学習、３月に椎茸植菌教室を実施した。	①動植物の保全に対するイベント実施回数 ②ホタルの観賞会の来園者数
4	地域美化活動を推進	個人やグループを問わず、地域内の美化活動をボランティアで行う方々に対し、ごみ袋の支給などといった支援を行っていくことで、地域美化活動の推進を図ります。	生活環境課	・地域美化清掃活動に対し、ごみ袋の配布、ごみの回収、傷害保険などの手続きの支援を実施する。	・地域美化清掃実施に伴い、事前協議のあった各個人、地域、団体へごみ袋の配布、ごみの回収、傷害保険などの手続きを実施した。 ・普段、地域の手の行き届かない道路、歩道等の相談に対して、地域の皆さんが清掃する際に、ごみ袋の配布やごみ回収など支援できる旨を伝え、活動の促進を呼びかけた。	①地域美化清掃の人数 ②地域美化清掃の新規申込み者の割合

<table>
<tr><th colspan="7">評価</th><th>R06課題</th><th>R06対応</th></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">・シバザクラ園の維持管理は、公園スタッフ及び町民ボランティアで行っていたが、令和元年度からボランティアによる活動が休止となり、人手が不足している。また、シバザクラも寿命である5年を経過し、シバザクラを良好に育てることが困難である。
・うさぎ園はうさぎが０羽になったため、うさぎ園を閉園し、施設の在り方を検討することが課題である。</td><td rowspan="20">・シバザクラ園を良好な状態に保つことが難しいため、維持管理を軽減することに加え、長期的に花木などが楽しめるエリアに変えていく必要がある。
・今後は花木の植替え等のリニューアルを検討する。
・うさぎ園を撤去し、代替施設として、テーブルやベンチなどの休憩施設を設置する。</td></tr>
<tr><td>30回</td><td>30回</td><td>30回</td><td>30回</td><td>30回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>23,000人</td><td>25,000人</td><td>27,000人</td><td>29,000人</td><td>33,000人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>23回</td><td>28回</td><td>回</td><td>回</td><td>回</td><td rowspan="2">97%</td><td rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>39,623人</td><td>97,980人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">48%</td><td rowspan="2">40%</td></tr>
<tr><td>88%</td><td>97%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>88%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">・葛川に親しもう会はリピーターが多く、新規申込者が増加していないことが課題である。</td><td rowspan="20">・葛川に親しもう会は小学生を参加対象にしていることから、小学生の興味を引くような工夫をチラシや広報紙に取り入れ、新規参加者の増加を試みる。</td></tr>
<tr><td>3回</td><td>3回</td><td>3回</td><td>3回</td><td>3回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>4回</td><td>4回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">88%</td><td rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>69.2%</td><td>61.1%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">44%</td><td rowspan="2">40%</td></tr>
<tr><td>93%</td><td>88%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>84%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">【生活環境課】
・葛川に親しもう会は、リピーターが多く、新規申込者が増加していないことが課題である。
【都市整備課】
・令和6年8月に発生した台風により、せせらぎ公園内に甚大な被害が発生したために、ホタルが生存しているか確認が必要であるとともに、引続き、ホタルが自生できる自然環境を取り戻していくことが重要である。
【産業振興課】
・里山体験用地（広場、田んぼ）を令和６年度末で返却したため、今後こども達が自然との共生を体験できる場づくりについて検討していく必要がある。</td><td rowspan="20">【生活環境課】
・葛川に親しもう会は小学生を参加対象にしていることから、小学生の興味を引く工夫をチラシや広報紙に取り入れ、新規参加者の増加を試みる。
【都市整備課】
・被災前と変わらない自然環境を取り戻していくため、園内復旧に向けた対策を検討する。
【産業振興課】
・県の「里地里山保全等促進事業補助金」を里山保全に取り組んでいる団体に交付することで、団体が自主事業を行えるよう支援する。</td></tr>
<tr><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>3,300人</td><td>3,300人</td><td>3,300人</td><td>3,300人</td><td>3,300人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>7回</td><td>7回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">100%</td><td rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>4,507人</td><td>4,619人</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">40%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>90%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">・地域活動に参加していただく方の高齢化に伴い、活動回数が減ってきている。
・草葉の多い時期に活動が集中しており、草葉を含んだごみが多いため、ごみ置場のごみの回収に加え、別途回収にいく回数が増えてきている。ごみ量を減らすための工夫が必要である。</td><td rowspan="20">・地域美化清掃協議書の提出時に出来る限り、草葉を枯らして水分量を減らしてから出してもらうようにしたり、堆肥化してもらえるようお願いする。</td></tr>
<tr><td>5,200人</td><td>5,200人</td><td>5,200人</td><td>5,200人</td><td>5,200人</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>4,972人</td><td>4,804人</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">69%</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>36%</td><td>23%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">35%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>84%</td><td>69%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>85%</td><td>B</td></tr>
</table>

No.	事業名	事業内容	担当課	R06事業計画	R06事業実績	数値指標
5	町民の地球温暖化防止行動を促進	環境活動団体等との連携・協力によるイベントやさまざまな広報媒体を通して、地球温暖化対策に資する行動を促進するため、意識向上を目的とした啓発を行います。	生活環境課	・気候市民会議の開催周知と併せて、地球温暖化などの環境問題についてさまざまなツールを活用して情報提供を実施する。 ・HPでの情報提供回数に偏りがあったため、その他のツールの情報提供回数を増やす。	・下記9種のツールを用いて情報提供を計95回実施した。 HP25回、広報紙16回、facebook15回、役場内インフォメーション5回、イベント18回、ポスター3回、チラシ8回、メール2回、会議3回であった。 ・地球温暖化関連サイトページの閲覧者数は、計8,818人であった。	①情報提供回数 ②情報提供ツールの種類 ③地球温暖化関連サイトページの閲覧者数
6	子どもたちの地球温暖化防止行動を促進	幼少期からの環境意識や行動の定着を図るため、町内の保育園等や小中学校における資料配布、出前授業などの実施、また、さまざまなイベントや広報媒体を通してCO_2削減に関する啓発を行います。	教育指導課、子育て・健康課、生活環境課	【生活環境課】 ・園長会及び校長会において、出前授業の実施について呼びかけし、要望があった園または学校で出前授業を実施する。 ・SDGsを推進するための啓発資料を小学校出前授業の際に配布する。 ・冬休みの宿題として、小中学校にマイエコ10宣言を配布する。 ・環境に興味関心を持ってもらえるような授業を実施する。 【教育総務課】 ・学習指導要領に基づき、環境に興味関心を持ってもらえるような授業を実施する。	【生活環境課】 ・出前講座は、保育園2回、小学校1回の計3回実施し、体験型未来づくり教室は1回実施した。 ・エコフェスタにのみや、ふるさとまつりをそれぞれ1回実施した。 ・町内の小中学校でマイエコ10宣言の配布と回収を行い、丸を付けた数の平均は小学生が11.1、中学生が10.5であった。 【こども支援課】 ・園長会議で未来づくり教室の周知を実施した。 【教育指導課】 ・学習指導要領に基づき、理科や社会科等複数の教科で授業を実施した。	①中学生以下の子どもが参加できる環境イベントの実施回数 ②町内の小中学校で実施しているマイエコ10宣言で、児童・生徒が丸を付けた数の平均
7	ハザードマップ・防災情報アプリ等の活用を促進	災害時に正確かつ迅速に情報共有することを目的として、二宮町ハザードマップの活用や、二宮町防災情報アプリ「ハザードン」等の普及を促進します。	防災安全課	・訓練等の機会を通じた周知啓発を引き続き実施する。 ・広報紙を用いた一般住民向けの周知も継続して行う。	・計画のとおり周知活動を実施した。 ・町公式LINEを利用してアプリの周知を実施した。	①イベント等でのハザードンの普及PRの実施回数 ②ハザードンの普及数
8	熱中症対策の推進	クールビズやクールシェアの周知を図るとともに、町内で気軽に給水できるスポットを創出します。また、防災無線の活用や広報紙、ホームページ等により、熱中症予防に関する情報提供を行います。	子育て・健康課、生活環境課、消防課	【子育て・健康課】 ・防災無線（熱中症警戒アラート等が発表の際）の活用や広報紙、ホームページ等により、熱中症予防に関する情報提供を実施する。 ・熱中症警戒アラート等が目安の一つであることを踏まえた熱中症予防の普及啓発を実施する。 【生活環境課】 ・ウォータースタンドの周知に加え、クーリングシェルター等の熱中症対策についての啓発を実施する。 【消防課】 ・熱中症を含む全ての救急需要に対し、救急出動体制の確保に努めるとともに、熱中症予防に関する普及啓発を実施し、熱中症の救急搬者数の軽減を図る。また、救急車適正利用の普及啓発を併せて実施する。	【子育て・健康課】 ・防災無線（熱中症警戒アラートが発表の際）の活用や広報紙、ホームページ等により、熱中症予防に関する情報提供を実施した。 ・熱中症特別警戒アラートに関する周知を広報誌やホームページ等で実施した。 ・クーリングシェルターの指定を実施した。 ・クーリングシェルターの指定を広報誌やホームページで周知した。 【生活環境課】 ・情報提供を広報紙1回、ホームページ1回、インフォメーションで1回実施した。 【消防課】 ・熱中症予防に関するポスターを掲示し、普及啓発活動を実施した。 ・救急出動体制を確保することにより、熱中症を含む救急要請に対応した。	①熱中症対策に資する情報提供回数 ②熱中症対策に資する情報提供ツールの種類 ③熱中症での救急搬送者数

<table>
<tr><th colspan="7">評価</th><th>R06課題</th><th>R06対応</th></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">・アンケート等の調査により、広報紙での周知や啓発が効果的であるとされているが、広報紙のページ数が減ったことにより、毎月行っていた記事の掲載が不可となったことが課題である。</td><td rowspan="20">・町公式Lineの活用など、新しい周知や啓発の方法を検討する。</td></tr>
<tr><td>55回</td><td>55回</td><td>55回</td><td>55回</td><td>55回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>10種</td><td>10種</td><td>10種</td><td>10種</td><td>10種</td></tr>
<tr><td>15,000人</td><td>16,000人</td><td>17,000人</td><td>18,000人</td><td>19,000人</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>75回</td><td>95回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">95%</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>7種</td><td>9種</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>5,632人</td><td>8,818人</td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">48%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>85%</td><td>95%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>98%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">【生活環境課】
・出前授業は各校等から要望があった場合に実施するため、事業の継続性に課題がある。
【教育指導課】
・より効果的に環境問題について教育を実施するには、さらに教科を横断していく必要がある。</td><td rowspan="20">【生活環境課】
・出前授業の実施について、園長会及び校長会で事業趣旨を説明し、適宜授業内容等の見直しをする。
【教育指導課】
・環境問題は常に変化しているため、教員は新しい環境問題について把握し、授業を展開する。</td></tr>
<tr><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td>7回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>10.2</td><td>10.4</td><td>10.6</td><td>10.8</td><td>11.0</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>7回</td><td>6回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">93%</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>10.2</td><td>10.8</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">46%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>93%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>96%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">・ハザードンの登録件数が伸び悩んでいる。</td><td rowspan="20">・旧来の周知方法を根気強く継続するとともに、新たな周知方法について模索する。</td></tr>
<tr><td>20回</td><td>20回</td><td>20回</td><td>20回</td><td>20回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>1,500人</td><td>1,600人</td><td>1,700人</td><td>1,800人</td><td>1,900人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>30回</td><td>16回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">89%</td><td rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>1,773人</td><td>1,578人</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">45%</td><td rowspan="2">40%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>89%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>40%</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>85%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="20">【子育て・健康課】
・熱中症警戒アラートの発表は、基準に基づき発表されるため、令和６年度は連日発表されることとなり、同一の内容でも気温差が生じることが課題である。
・熱中症警戒アラートやより深刻な健康被害が発生し得る場合に発表される熱中症特別警戒アラートの発表は熱中症予防の一つの目安であることを踏まえ周知が必要である。
・熱中症特別警戒アラートの運用開始に合わせて、クーリングシェルターを指定する必要がある。
【生活環境課】
・適応策よりも緩和策を主とした取り組みを多く行っていることから、周知や啓発の回数が限られる。
【消防課】
・熱中症に伴う救急需要は気温上昇に伴い年々増加傾向にあり、熱中症予防の普及啓発活動に併せて、救急車の適正利用に関する啓発も展開する必要がある。</td><td rowspan="20">【子育て・健康課】
・防災行政無線を含む注意喚起を行いつつ、地域の通いの場等でも熱中症予防の普及啓発を実施した。
・熱中症特別警戒アラートの実装に伴い、広報誌やホームページで周知した。
・クーリングシェルターの指定を実施し、広報誌やホームページ等で周知した。
【生活環境課】
・ポスターやメールによる周知も検討する。
【消防課】
・熱中症予防に関するポスターを掲示するとともに、イベント（救急フェア）において、救急車適正利用に関する展示を実施する。</td></tr>
<tr><td>24回</td><td>26回</td><td>28回</td><td>30回</td><td>32回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>6種</td><td>6種</td><td>6種</td><td>6種</td><td>6種</td></tr>
<tr><td>9人</td><td>9人</td><td>9人</td><td>9人</td><td>9人</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>29回</td><td>67回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">84%</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>7種</td><td>7種</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>12人</td><td>17人</td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">42%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>92%</td><td>84%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>92%</td><td>B</td></tr>
</table>

No.	事業名	事業内容	担当課	R06事業計画	R06事業実績	数値指標
9	循環型社会の形成を目指した３Ｒ・３Ｓの推進	ごみの排出や環境への負荷が少ない循環型社会を目指して、発生抑制（リデュース:Reduce）、再使用（リユース:Reuse）、再生利用（リサイクル:Recycle）の３Ｒに基づくごみ処理・リサイクル事業をより一層推進します。また、この３Ｒに加えて､廃棄物の発生抑制によって循環量を少なくするスモール（Small）な循環、できるだけ地域内循環を行って循環に伴う移動距離を短くするショート（Short）な循環、ものを大事に使いライフサイクルを長くするスロー（Slow）な循環の３Ｓを推進します。	生活環境課	・広報紙やホームページなどで啓発を実施する。 ・環境出前授業で、ごみの減量についての啓発を実施する。	・下記ツールを用いて情報提供を計39回行った。 HP7回、広報紙23回、Facebook4回、役場内インフォメーション5回	①ごみ減量PRの実施回数 ②総排出量当たりの排出原単位
10	公共施設における省エネ設備、再生可能エネルギーの導入	公共施設は町民に対しての啓発拠点ともなるため、改修時などには、LED照明などの省エネ設備の導入を推進するとともに、老朽化した施設の更新や新設にあたっては、建物自体を環境配慮型にすることを基本とし、省エネ設備や再生可能エネルギーの導入を原則としていきます。また、町民や事業者へ省エネ施設、再生可能エネルギーの導入支援制度等の情報提供に努めます。	財産経営課	・中里老人憩の家耐震等改修工事を予定しているため、既存照明のLED化を優先して実施する。 ・富士見が丘公会堂を新築予定のため、照明はLED照明を設置する。	・中里老人憩の家耐震改修工事を実施し、既存照明をLED化した。 ・富士見が丘二丁会館（富士見が丘公会堂）を新設し、LED照明を設置した。	①省エネ型施設、再生可能エネルギーを導入する施設数（累計） ②二宮町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく、二酸化炭素の排出量
11	世界規模、地球規模での環境問題にかかわる教育・学習の推進	保育園等や小中学校、あるいは生涯学習などの場において、子どもを対象とした地球温暖化防止や廃棄物の減量化等といった環境づくりに資する教育・学習を推進します。	生活環境課、教育指導課、子育て・健康課	・園長会及び校長会において、出前授業の実施について呼びかけを行い、要望があった園または学校で出前授業を実施する。 ・夏休み期間に体験型未来づくり教室を開催する。	・未来づくり教室は、出前授業を保育園、小学校を対象に計3回実施し、体験型未来づくり教室は1回実施した。 ・チラシによる周知などの影響で、体験型未来づくり教室の申込者は42人あり、そのうち新規申込者は40人であった。新規申込者割合は95.2%。	①環境に係る出前教室開催数 ②未来づくり教室申込み者のうち、新規参加者の割合
12	環境に関する情報提供の推進	ホームページ等の広報媒体やイベントなどを通して環境に関わる情報提供を推進します。また、将来を見据え、デジタル化を意識した情報提供の方法を随時検討します。	生活環境課	・地域環境推進員の活動が廃止となったことから、HPやSNS、広報紙等で積極的な周知や啓発を行い、啓発機会の担保ができるようにする。	・下記7種のツールを用いて情報提供を計189回行った。 HP59回、広報紙50回、facebook22回、役場内インフォメーション22回、イベント23回、ポスター5回、チラシ8回 ・環境情報関連サイトページの閲覧者数は、計48,827人であった。	①情報提供回数 ②情報提供ツールの種類 ③環境情報関連サイトページの閲覧者数（累計）

評価							R06課題	R06対応
R05 目標値	R06 目標値	R07 目標値	R08 目標値	R09 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合	・ごみの減量に関する啓発は目標値を下回ってしまった。	・広報紙やホームページ等を活用し、ごみの減量に関する啓発を実施する。 ・環境出前授業など、ごみの減量についての啓発機会の増加を試みる。
45回	45回	45回	45回	45回	75%	25%		
807グラム	803グラム	798グラム	798グラム	799グラム				
					×	×		
R05 実績値	R06 実績値	R07 実績値	R08 実績値	R09 実績値	数値指標 達成率	事業内容 達成率		
33回	39回				90%	80%		
762グラム	756グラム							
					達成状況評価 (A)	達成状況評価 (B)		
R05 数値指標達成率	R06 数値指標達成率	R07 数値指標達成率	R08 数値指標達成率	R09 数値指標達成率	68%	20%		
84%	90%							
R05 事業内容達成率	R06 事業内容達成率	R07 事業内容達成率	R08 事業内容達成率	R09 事業内容達成率	総合評価(A)+(B)			
60%	80%				88%	B		
R05 目標値	R06 目標値	R07 目標値	R08 目標値	R09 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合	・地域集会施設の改修は、耐震化工事がメインである。その他の改修内容は、限られた予算の中で老朽化した施設の更新や地区要望に優先順位を付けて実施しているため、既存照明のLED化まで実施できない可能性がある。	・直管蛍光灯の生産終了が決定されたことも考慮し、今後の地域集会施設の耐震改修工事では、既存照明のLED化を優先するよう努める。 ・令和6年度の工事で既存照明のLED化ができなかった施設は、適切な時期にLED化工事を実施する。
6施設	8施設	10施設	12施設	13施設	75%	25%		
1724トン	1661トン	1598トン	1535トン	1472トン				
					×	×		
R05 実績値	R06 実績値	R07 実績値	R08 実績値	R09 実績値	数値指標 達成率	事業内容 達成率		
4施設	6施設				88%	100%		
1185トン	951トン							
					達成状況評価 (A)	達成状況評価 (B)		
R05 数値指標達成率	R06 数値指標達成率	R07 数値指標達成率	R08 数値指標達成率	R09 数値指標達成率	66%	25%		
83%	88%							
R05 事業内容達成率	R06 事業内容達成率	R07 事業内容達成率	R08 事業内容達成率	R09 事業内容達成率	総合評価(A)+(B)			
100%	100%				91%	B		
R05 目標値	R06 目標値	R07 目標値	R08 目標値	R09 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合	・出前授業は要望があった場合に実施するため、年によって実施回数に差が生じる可能性があることが課題。	・園長会及び校長会において、出前授業の活用について周知する。 ・体験型未来づくり教室の開催チラシを配布する等、積極的な周知を継続する。
4回	4回	4回	4回	4回	50%	50%		
75%	75%	75%	75%	75%				
					×	×		
R05 実績値	R06 実績値	R07 実績値	R08 実績値	R09 実績値	数値指標 達成率	事業内容 達成率		
4回	4回				100%	100%		
76.9%	95.2%							
					達成状況評価 (A)	達成状況評価 (B)		
R05 数値指標達成率	R06 数値指標達成率	R07 数値指標達成率	R08 数値指標達成率	R09 数値指標達成率	50%	50%		
100%	100%							
R05 事業内容達成率	R06 事業内容達成率	R07 事業内容達成率	R08 事業内容達成率	R09 事業内容達成率	総合評価(A)+(B)			
100%	100%				100%	A		
R05 目標値	R06 目標値	R07 目標値	R08 目標値	R09 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合	・デジタル化を意識し、ホームページやfacebookでの啓発を進めているが、インターネットを使った周知方法ではご年配の方々には見てもらえないことが課題である。	・通いの場での出前授業等のご年配に情報提供を行える機会にホームページの見方やfacebookの使い方をレクチャーすることを検討する。
100回	100回	100回	100回	100回	50%	50%		
10種	10種	10種	10種	10種				
58,000人	63,000人	68,000人	73,000人	78,000人	×	×		
R05 実績値	R06 実績値	R07 実績値	R08 実績値	R09 実績値	数値指標 達成率	事業内容 達成率		
152回	189回				83%	100%		
7種	7種							
39,678人	48,827人				達成状況評価 (A)	達成状況評価 (B)		
R05 数値指標達成率	R06 数値指標達成率	R07 数値指標達成率	R08 数値指標達成率	R09 数値指標達成率	41%	50%		
79%	83%							
R05 事業内容達成率	R06 事業内容達成率	R07 事業内容達成率	R08 事業内容達成率	R09 事業内容達成率	総合評価(A)+(B)			
100%	100%				91%	B		

No.	事業名	事業内容	担当課	R06事業計画	R06事業実績	数値指標
13	体験しながら環境について学ぶ機会の創出	農業体験、生き物観察、未来づくり教室や環境ツアー等、子どもから大人まで誰もが環境について体験しながら学べる機会を作っていきます。	生活環境課、産業振興課	【生活環境課】 ・生き物観察を2回、カヌー体験を1回、530キャンペーンを1回、体験型未来づくり教室を1回実施する。 ・園長会及び校長会において、出前授業の実施について呼びかけし、要望があった園または学校で出前授業を実施する。 【産業振興課】 ・田植え体験学習、稲刈り体験学習、椎茸植菌教室の実施並びに関連団体との情報交換等により里山保全の意識を高めるとともに生態系の保全に努める。また、令和７年度以降の事業継続方法について検討する。	【生活環境課】 ・生き物観察2回、カヌー体験1回、530キャンペーンを1回実施した。 ・未来づくり教室は、出前授業を保育園2回、小学校1回の計3回行い、体験型未来づくり教室を1回実施した。 ・新規申込者割合は70.7%であった。 【産業振興課】 ・6月に田植え体験学習、10月に稲刈り体験学習、3月に椎茸植菌教室を実施した。	①環境保全活動体験型イベント等の実施回数 ②生活環境課主催の環境保全体験型イベントの申込み者のうち、新規参加者の割合
14	環境への想いをつなぐ場づくりの推進	各参加者が対話を通して、環境保全にかかわる「気づき」を得ることを目的とした「（仮称）二宮町の環境を考えるワールド・カフェ」を実施することで、環境保全行動に取り組む町民の拡大や行動する者同士をつなげていく場を創出していきます。	生活環境課	・気候市民会議第1回をワールド・カフェとして実施する。	・気候市民会議第1回をワールド・カフェとして実施した。 ・性別、年齢、地域構成が分散する30名の町民を参加者として選定しており、新規参加率は83.3%であった。	①二宮町の環境を考えるワールド・カフェの開催数 ②二宮町の環境を考えるワールド・カフェの申込み者のうち、新規参加者の割合

<table>
<tr><th colspan="7">評価</th><th>R06課題</th><th>R06対応</th></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="19">【生活環境課】
・葛川に親しもう会は、リピーターが多く、新規申込者が増加していないことが課題である。
【産業振興課】
・里山体験用地（広場、田んぼ）を令和６年度末で返却したため、今後こども達が自然との共生を体験できる場づくりについて検討していく必要がある。</td><td rowspan="19">【生活環境課】
・チラシ配付や広報紙への掲載以外の募集方法を検討する。
【産業振興課】
・県の「里地里山保全等促進事業補助金」を里山保全に取り組んでいる団体に交付することで、団体が自主事業を行えるよう支援する。</td></tr>
<tr><td>8回</td><td>8回</td><td>8回</td><td>8回</td><td>8回</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td><td>80%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>8回</td><td>8回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">94%</td><td rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>71.2%</td><td>70.7%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td rowspan="2">47%</td><td rowspan="2">40%</td></tr>
<tr><td>95%</td><td>94%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容評価</td><td>R06
事業内容評価</td><td>R07
事業内容評価</td><td>R08
事業内容評価</td><td>R09
事業内容評価</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>80%</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>87%</td><td>B</td></tr>
<tr><td>R05
目標値</td><td>R06
目標値</td><td>R07
目標値</td><td>R08
目標値</td><td>R09
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td><td rowspan="19">・やや若年層の参加率が低く、高い年齢層の参加者に偏ってしまったことが課題である。</td><td rowspan="19">・さまざまな年齢層の参加者同士で意見交換が行えるような、参加者の募集方法を検討する。</td></tr>
<tr><td>1回</td><td>1回</td><td>1回</td><td>1回</td><td>1回</td><td rowspan="2">25%</td><td rowspan="2">75%</td></tr>
<tr><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>R05
実績値</td><td>R06
実績値</td><td>R07
実績値</td><td>R08
実績値</td><td>R09
実績値</td><td>数値指標
達成率</td><td>事業内容
達成率</td></tr>
<tr><td>1回</td><td>1回</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">100%</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>70.5%</td><td>83.3%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>達成状況評価
(A)</td><td>達成状況評価
(B)</td></tr>
<tr><td>R05
数値指標達成率</td><td>R06
数値指標達成率</td><td>R07
数値指標達成率</td><td>R08
数値指標達成率</td><td>R09
数値指標達成率</td><td rowspan="2">25%</td><td rowspan="2">75%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R05
事業内容達成率</td><td>R06
事業内容達成率</td><td>R07
事業内容達成率</td><td>R08
事業内容達成率</td><td>R09
事業内容達成率</td><td colspan="2">総合評価(A)+(B)</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>100%</td><td>A</td></tr>
</table>